

東京2020オリンピック聖火リレー



↑有田町のコースを走行する車いすランナー内田琢馬さん



↑有田町からつながれた聖火を深浦市長（左）が第1走者松元さんのトーチに点火



↑多くの人に見送られて国見台公園から聖火リレーがスタート

元気と勇気を届けながら 希望の火をつなぐ



↑山口直紀さんは「沿道の声援に元気もらった」と感想を述べました

5月9日、東京2020オリンピック聖火リレーが行われました。開式前のウエルカムプログラムでは、伊万里高校吹奏楽部がオリンピックにまつわる曲を演奏し、聖火リレーを盛り上げました。開式では、有田町から国見台公園に届いた『聖火』を深浦弘信市長が、第1走者の松元麻理さんのトーチに点火。コロナ禍での開催となり、感染症対策を取った観客に見送られてスタートし、10人の走者がつないで、市民センターにゴールしました。また、リレーが終わったあとの取材で走者たちは、「沿道の人たちが笑顔で手を振ってくれた」「緊張したし、感動もした」「スポーツの力は偉大」などと感想を語ってくれました。



↑ゴール後、池永博達さんは「いつもと違う風景だった」と話しました

情報発信



ホームページ



フェイスブック



ツイッター



ライン



インスタグラム



人の動き

令和3年5月1日現在

- 人口 53,644人 (- 90)
 - 男 25,971人 (- 56)
 - 女 27,673人 (- 34)
 - 世帯 23,568世帯 (+ 23)
- () は前月比

この冊子は、1部当たり約31円で作成しています（人件費など間接経費は含まれていません）。また、企業広告による掲載料は、広報伊万里の作成費の貴重な財源となっています。

6月10日は『ミルクキャラメルの日』で、大正2年のこの日に、森永『ミルクキャラメル』が発売されたことが由来となって、平成12年3月に森永製菓株式会社に よって記念日に制定されました。では、創業当時はどうだったのでしょうか？創業当時の商品名は、単に『キャラメル』だったそうです。広報紙の4月号でも紹介しましたが、森永製菓株式会社と市は、包括連携・協力に関する協定を締結し、共同事業として『森永ミルクキャラメルイラストコンテスト』を実施しました。市内在住・在学の小学生・高校生が応募し、その数は459点。イラストを書くときには、多くの子どもたちがミルクキャラメルや伊万里のことを思ってくれていたんだろうと想像すると、嬉しくなります。（美）

編集室から

- 発行日／令和3年6月1日
- 発行編集／伊万里市情報政策課シティプロモーション推進室 ☎(0955)23-4313 (直通) 〒848-8501 佐賀県伊万里市立花町1355番地1
- 伊万里市のホームページ <https://www.city.imari.saga.jp/> ●印刷／山口印刷株式会社